

# 女性から見た男声の「いい声」に関する 心理言語学的・音響音声学的アプローチ

指導 斎藤孝滋 教授  
新井 麻未

## 1.はじめに

対人コミュニケーションにおいて、話し手の「声」の質は、聞き手に対し外見的な特徴等と同じように強いイメージを与えると考えられる。そもそも人は声のみならず生物・無生物に対し何らかの感情を持っているといわれているため、声に対しても同じようにイメージを持っていると考えられるだろう。

たとえば身体動作、表情、声の調子や沈黙なども人ととのコミュニケーションにおける伝達においてその役割を果たしている。また近年声の調子（アクセントや抑揚、速度、言いあやまり）や沈黙（会話中の途切れや本来の沈黙）などは言語の属性になりうるため、このような側面は記号や、パラランゲージと呼ばれ、研究の対象となっている（1988 芳賀純）。

またメラビアンの法則によれば、人と人が直接顔を合わせるコミュニケーションには、言語、音声（聴覚）、身体言語（ボディランゲージ、視覚）の三つの主な要素があり、言葉がメッセージ伝達に占める割合は7パーセント、声のトーンや口調は38パーセントであり、言語的要素とパラ言語的要素のコミュニケーションの場における差がうかがえよう。

さて、以前「ORICON CUTE」「ORICON Life」というサイトが2008年4月25日から4月28日に実施した中・高校生、専門・大学生、20代社会人、30代、40代男性、各100人、合計500人に、「憂鬱な朝に起こしてほしい女性有名人ランキング」と、同じ内訳で女性500人を対象に「憂鬱な朝に起こしあい男性有名人は？」というアンケートを行っていたことがあり、その結果が大変興味深いものとなっていた。このアンケート結果から、男性は対象の女性有名人のキャラクター性（元気や明るい、笑顔が素敵など）に多く着目しているのに対し、女性は外見に加え「声が爽やか」や「色っぽい声」、「甘いトーン」などの声そのものに着目している回答が目立った。そこから、女性は男性と比べて相対的に声に対してはつきりした好みを持つ傾向があることを示している可能性がうかがえるのではないだろうか。また、西田利貞（2007）によれば、男性と女性の知覚能力は、女性は男性より音を感じ取る能力が高く、特に高周波数の領域での違いは著しいとされている。

私たち人間の耳（聴覚）は心地良い音や歌声、逆に耳障りな音、歌声の違いなどを脳で感じられる。音の心地良さ、雑音などを認識するのは、左右脳の聴覚野で感じ取り、心地良い音は左脳の聴覚野で、雑音などは右脳の聴覚野で感じ取ってい

る。そして耳障りなどの感情的な音を認識するには、扁桃体という脳部で感じ取る。

さて、男女の音の認知の性差として、音響に関して大きな違いがある。男性は左側（左脳）の前頭葉の下の部分（聴覚野）を頻繁に限定して働くが、女性は左右を同じように使い、前頭葉下方に限定せず広い範囲を働くがっている。男性は普段から左脳優位で活動し、音の認知も左脳の前頭葉下部の聴覚野が働くが、女性は左右の脳、前頭葉下部、左右の聴覚野で認知している。その結果、男性は音響などに対して強く反応し拘るが、女性は逆に感覚的に音を認知する。男性のように音響などに対して機械的な拘りではなく、音の質や心地良さに拘る傾向がある。

以上の先行研究などにより、対人コミュニケーションにおける話し手の「声」は、聞き手に強いイメージを与える、「声」により敏感なのは女性であるということがうかがえよう。

本研究は、対人コミュニケーションに影響を与える多様な「声」の中から女性からみた男性の「声」、特に「いい声」と呼ばれる声を取り上げ、そのイメージ特徴と物理的性質を、心理言語学的・音響音声学的に明らかにすることを目的としている。

## 2.方法

「いい声」のイメージ特徴を明らかにする上で、調査対象としてより声に対して敏感な属性グループを選択する必要がある。そのため、本研究ではより「声」に敏感で、はつきりとした好みを持つ傾向にあると考えられる属性グループ「女性」を心理言語学的調査の対象として選択する。

また、「いい声」の物理的性質を明らかにする上で、分析対象として前述の心理言語学的調査対象が「女性」であることと、選考調査が「異性」の声を対象としていることを考え合わせ、「男性」を音響音声学的分析の対象とする。

## 3.心理言語学的アプローチ

### 3・1. 調査について

本研究では、「いい声」のイメージ特徴を明らかにするために紙面調査、「男性の声に関する意識調査」を行った。

回答者は18歳7名、19歳17名、20歳15名、21歳2名、22歳8名、23歳1名、27歳1名の若年層女性計51名。

### 3・1・1. いい声だと思う有名人に対する意識調査

「いい声だと思う有名人に関する調査」では、

次の質問文によるアンケート方式で実施。有名人、と質問を限定して設定したのは、ある程度の傾向を探るためでもある。

質問文：「自分が“いい声”だと感じる男性有名人（タレント・お笑い芸人・声優 etc）」を教えてください。人数に制限はありませんので、いい声だと思う人物の名前を好きなだけ挙げてください。また挙げた人物の声のどこがいいと思うかも書いてください。もし声優の名前を挙げる場合は、作品名とキャラクター名なども一緒に書いてください（この声優のこのキャラクターの声がいい、というような場合）。書き込み欄は5つのみですが、5人以上の場合は、空いているスペースに書いてください」と幸いです。」

回答欄：名前と理由の記入欄が5セット

### 3・1・2、いい声だと思う声の性質に関する意識調査

「いい声だと思う声の性質に関する意識調査」では、次の質問文によるアンケート方式で実施。

質問文：「以下の17項目（注1）の中で男性のいい声だと思う項目にチェックをしてください。」

解答欄（「チェック欄」と「項目」）：

- 低い声
- 芯のある声
- 少しどがっている声
- しっかりとしている声
- 鼻にかかった声
- ダミ声
- セクシーな声
- ハキハキしている声
- 温かみのある声
- 渋い声
- 若々しい声
- 透明感のある声
- 厚みのある声
- 落ち着いた声
- なめらかな声
- よくとおる声
- ハスキーナ声

### 3・1・3、いい声だと思う声の性質に関する評定尺度を用いた意識調査

「いい声だと思う声の性質に関する評定尺度を用いた意識調査」では、10項目の感覚形容語と対の語を提示し、5件法の評定尺度を用いて答えてもらった。

質問文：「以下の各項目で自分の思う”男性のいい声”に近いと思う番号を答えてください。」（1非常に思う、2少し思う、3どちらでもない、4少し思う、5非常に思わない）

質問項目：

- (1) 明るい声・暗い声
- (2) 積極的な声・消極的な声
- (3) 強い声・弱い声
- (4) 低い声・高い声

- (5) 落ち着いた声・落ち着きの無い声
- (6) 大きい声・小さな声
- (7) はげしい声・穏やかな声
- (8) はつきりした声・ぼんやりした声
- (9) 静かな声・うるさい声
- (10) 渋い声・若々しい声

### 3・2、考察

#### 3・2・1、いい声だと思う芸能人に関する意識調査

「いい声だと思う有名人に関する調査」の結果は、表1のとおりである。

表1 質問項目1の結果

回答者番号	いい声だと思う有名人			
1 玉木宏	ジュンス	川島明	今井翼	
2 Jessy McCartney				
3 堂本剛				
4 松田翔太	玉木宏			
5 ユチュン	佐藤隆太			
6 德永英明	大野智			
7 玉木宏				
8 福山雅治				
9 森田成一	竹之内豊			
10 福山雅治				
11 福山雅治				
12 柏原崇	平岡祐太	緑川光	吉村崇	
滝沢秀明				
13 TAKAHIRO				
14 安部寛				
15 城田優	北村一輝			
16 福山雅治				
17 鈴村健一	石田彰			
18 特に無し				
19 堂本剛				
20 竹之内豊	福山雅治	岡田准一		
21 福山雅治	金子ノブアキ	中井和哉		
22 ケンドーコバヤシ				
23 玉木宏 木村拓哉	谷原章介	三ツ矢雄二	三浦春馬	
24 玉木宏	関俊彦	水嶋ヒロ		
25 川島明	ATSUSHI			
26 赤西仁				
27 山口勝平	浪川大輔	佐藤健		
28 福山雅治				
29 石田彰				
30 ジョニー・デップ	江守徹	田口トモロヲ		
31 櫻井孝宏	小野大輔			
32 北大路欣也	yasu	マオ		
33 錦戸亮				
34 三浦春馬				
35 福山雅治				
36 向井理	ケンドーコバヤシ	山田孝之		
37 hyde	谷山紀章	日野聰	小野大輔	
吉野裕行				
38 阿部寛	谷原章介			
39 玉木宏				
40 市原隼人				
41 子安武人	大塚明夫	櫻井孝宏	川畑要	
中田譲治	Diggy-MO'			
42 細美武士	Takuya∞			
43 細美武士				
44 玉木宏	竹本英二	大塚明夫	大塚周夫	
45 玉木宏	堂本剛			
46 谷原章介	堺雅人	玉木宏		
47 ケンドーコバヤシ				
48 杉田智和	浪川大輔	高橋直純	中井和哉	
近藤隆行	赤西仁	阪本奨悟	斎藤工	
Gackt	馬場徹	佐々木喜英	徳山秀典	
49 大塚明夫	江原正士	山寺宏一	木内秀信	
50 緑小路翔	村上純	SHOGO	二宮和也	
51 緑川光	小杉十郎太	山寺宏一	山里亮太	

表 1 の結果から、複数回名前の挙がった有名人を回答者順に示すと表 2 のようになる。

表 2 いい声だと思う有名人ランキング

名前	回答者数
玉木宏	9
福山雅治	8
堂本剛	3
ケンドーコバヤシ	3
谷原章介	3
大塚明夫	3
竹之内豊	2
川島明	2
三浦春馬	2
浪川大輔	2
石田彰	2
赤西仁	2
櫻井孝宏	2
小野大輔	2
阿部寛	2
細美武士	2
山寺宏一	2
緑川光	2

表 2 の結果より、俳優の玉木宏、福山雅治の両名は他と比べると圧倒的に回答者達から「いい声」の持ち主として判断されているといえる。この結果は前述の ORICON (2008) の結果と同様であることから、比較的安定性のある結果ということができよう。

### 3・2・2、いい声だと思う声の性質に関する意識調査

各項目における「いい声だと思う声の性質」として「選択回答者数」対「非選択者」と、二項検定による検定結果は表 4 のようになった。

表 3 いい声だと思う声の性質項目の二項検定結果

声の性質	a 選択者数 b 非選択者数	二項検定結果
低い声	38:13	a>b**
芯のある声	18:33	a<b*
少しどがっている声	2:49	a<b**
しっかりとしている声	23:28	a=b
鼻にかかった声	4:47	a<b**
ダミ声	2:49	a<b**
セクシーな声	30:21	a=b
ハキハキしている声	7:44	a<b**

温かみのある声	27:24	a=b
渋い声	24:27	a=b
若々しい声	5:46	a<b**
透明感のある声	16:35	a<b*
厚みのある声	21:30	a=b
落ち着いた声	37:14	a>b**
なめらかな声	15:36	a<b**
よくとおる声	19:32	a=b
ハスキーナ声	20:31	a=b

\*\* : p<1% , \* : p<5%

+: a>b\*\* ~ a<b\* であるものを示す

以上より、「いい声」の性質として、「選択者数」が有意に多かった項目と、「選択者数」と「非選択者数」の間に有意差が認められなかった項目は表 5 のようになった。本研究では「いい声」の性質として、「選択者数」が有意に多かった項目を「いい声特性項目」、「選択者数」と「非選択者数」の間に有意差がみとめられなかった項目を「準いい声特性項目」、「非選択者数」が有意に多かった項目を「非いい声特性項目」と称することとする。

表 4 いい声属性表

いい声属性	低い声	落ち着いた声		
非いい声属性	芯のある声	少しどがっている声	鼻にかかった声	ダミ声
	ハキハキしている声	若々しい声	透明感のある声	なめらかな声

「いい声特性項目」と「準いい声特性項目」は、共通して「ある程度人生経験を踏んだ包容力のある男らしい大人の男性像」を想起させる項目といえよう。

一方「非いい声特性項目」は、「若く未成熟な男性的像を想起させる項目（「芯のある声」・「少しどがっている声」・「ハキハキしている声」・「若々しい声」）、「非男性的=女性的・中性的な男性像」を想起させる項目（「鼻にかかった声」・「透明感のある声」・「なめらかな声」）、「悪い声」の代表的形容項目（「ダミ声」）に分けられると考えられる。

以上より、20代の若年層女性の「ある程度人生経験を踏んだ包容力のある男性的な大人の男性」への志向性が窺え。

## 4、音響音声学的アプローチ

### 4・1、調査・分析

ここでは「いい声」の物理的特徴を明らかにするため、「表 2、いい声だと思う有名人ランキング」において第 1 位、第 2 位であった玉木宏、福山雅治、そして一般人 8 名（計 10 名）の約 1 分程度の談話を収録し、被調査者に、その中から「いい声」と判断できる談話を選択するタイプの調査を

実施した。なお、調査に使用した有名人の資料は、話者が出演しているラジオから一分程度の談話を資料化し分析に用いた。

本調査では声の物理的性質として、発話速度(拍数/秒)・ピッチ H(句の最大基本周波数<Hz>)・ピッチ L(各句の最低基本周波数<Hz>)・ピッチ幅(「ピッチ H - ピッチ L」Hz)について測定し、各話者の傾向を比較する。

談話と談話音声の分析方法は、齋藤孝滋編(2008)の「2・2、文字化資料の作成と音響的特徴の測定」による。具体的には次のようにした。

(1) 発話音声を文字化する 1一分節音レベルの表記一音声表示画面の、音声波形・ピッチ曲線・音圧を参照しながら、音声を再生しつつ、分節音を文字化する。

(中略)

(2) 発話音声のポーズ(休止)を測定し、発話単位(ここでは「句」と称する)を認定する。ここでは、0.3秒以上の無音区間をポーズと認定することとし、ポーズの長さについて、 $0.3 \leq \text{pose} < 0.6$  秒 : #、 $0.6 \leq \text{pose} < 0.9$  秒 : ##、 $0.9 \leq \text{pose} < 1.2$  : ###、 $1.2 \leq \text{pose} < 1.5$  : #####、以降 0.3秒増えるごとに#を追加するものとする。

(中略)

(3) (2)で認定された「句」について、時間を測定する。

(4) 各「句」について、拍数を数え、さらにその拍数を時間で割って(mora/s)発話速度を測定する。

(5) 各「句」について、拍ごとに、ピッチ(F0)を測定する。CV拍では、母音部分を測定し、/N/拍(撥音)部分、長音部分は、該当音声部分を測定する。さらに、句のピッチ平均を測定する。ピッチの「平均」から、「全体的な声の高さ」、「変動範囲」ら「抑揚の傾向」を知ることができる。

(6) 各「句」について、拍ごとに、音圧を測定する。齋藤孝滋編(2008)

ただし、本調査では、研究の性質から、ピッチと音圧については、やや簡略な方法をとり、各句内から、ピッチについては、「最高値を示す拍」、「最低値示す拍」を選び出し、それぞれの周波数を「ピッチ H」、「ピッチ L」として位置づけることとした。

また、音圧については、各句の最高値をもって代表値とすることとした。

なお、分析には、PC音声分析ソフト『SUGI SPEECH ANALYZER』(アニモ社)<フェリス女子学院大学図書館マルチメディアルーム備品>を用いた。

#### 4・2、談話資料

##### 4・2・1、玉木宏氏の談話資料

玉木宏氏は、「表2、いい声だと思う有名人ランキング」における第1位、ORICON(2008)において第2位であり、出身地は愛知県、年齢は30歳である。

本調査では、談話資料として、2007年11月17日放送の「玉木宏のオールナイトニッポン」における約1分間分の談話を資料化し分析に用いることとする。

##### 4・2・1・1、音韻論的カタカナ表記

(1) ドーモコンパンワタマキヒロシデスエーフツイマサッキヨシダサンガアノー#(2)スタジオニアソビニキテクレタンデスケド#(3)マサカホントニアノボクワドッキリオサレタコトガモーホトンドナイノデー#(4)マーツネニヤッパセメルタイプナノデ#(5)カナリビックリワシマシタケド##(6)エーデモヤッパスゴク#(7)ウレシイデスネーウンーやッパセンパニナンカスゴク##(8)カワイガラレルッテノワスゴクシアワセナコトダナト#(9)オモイマスエーコッカラノコリノジカンワエーメルオショーカイシタトイモイマース##(10)サッソク#####(11)アッ#####(12)ラジオネーム#(13)ウエノジュリデスゾノママジャネーカ#####(14)ウエノジュリエーイマホントニエーノダメカンタービレノスペシャルディッシュニキヨーエンシテマスガ##(15)アリガトウゴザイマス#####(16)アリガトージュリキーテルカ##(17)アシタモアサシチジハシニサツエイハジマルケド#(18)ヨロシクネ

##### 4・2・1・2、漢字仮名交じり表記

どうもこんばんは、玉木宏です。えー、今さつきヨシダさんが、あのー(2)スタジオに遊びに来てくれたんですけど、(3)まさか本当に、あの僕はドッキリをされたことがもうほとんど無いので、(4)まあつねにやっぱ攻めるタイプなので。

(5)かなりびっくりはしましたけど。(6)えーでもやっぱりすごく(7)嬉しいですね。うん、やっぱ先輩になかすごく(8)可愛がられてるってのはすごく幸せなことだなと、(9)思います。えーこっからこの時間は、えーメールを紹介したいと思います。(10)さっそく、(11)あつ、(12)ラジオネーム(13)上野樹里です。そのままじゃねーか。(14)上野樹里、えー今本当に、えーのだめカンタービレスペシャルで一緒に共演してますが、(15)ありがとうございます。

(16)ありがとうございます。(17)明日も朝7時半に撮影始まるけど、(18)よろしくね。

##### 4・2・2、福山雅治氏の談話資料

福山雅治氏は、「表2、いい声だと思う有名人ランギング」における第2位、ORICON(2008)において第1位であり、出身地は長崎県、年齢は40歳である。

本調査では、談話資料として、2009年9月12日放送の「福山雅治のオールナイトニッポン サタデースペシャル・魂のラジオ」における約1分間分の談話を資料化し分析に用いることとする。

#### 4・2・2・1、音韻論的カタカナ表記

(1) エートクシマー# (2) ブンリダイガク  
ーイッカイセイイジューハッサイノー# (3) リ  
サチャンネー## (4) エーマサソーチャコンバイ  
クーコンバイクークネンブリノトクシマライブサ  
イコーデシタ## (5) ワタシワリョージツハハト  
フタリデサンカーシテキマシタ# (6) トクシマ  
ニトクシマニキテクレテアリガトー (7) エーピ  
ーチノトキ## (8) シートクシマナラデワノアワ  
オドリオトリイレテクレテウレシカッタナー#  
(9) ネジリハチマキスガタノマシャカワイカッ  
タデス# (10) ワタシモダイガクノアワオドリ  
ノレンニハイッティルンデマシャガアワオドリシ  
テクレテウレシカッタデス## (11) ライブノツ  
ギノヒワトモダチトマシャガオトズレタブラリト  
チューゲシャノタビオシテキマシタ## (12) エ  
ヌエチケーデワマシャファンノヒトタチガハナシ  
カケテキテクレテ# (13) ライブトークモデキ  
タリシテエータノシカッタデスエヌエチケートク  
シマホーソーキョクッテトコロガアルンデスケド  
ソコデネエーオカーサンガファンナンデショート  
キカレタノデイヤワタシガダイファンナンデスト  
ユート# (14) エーワカイノニメズラシーワネ  
ートオドロカレショットマッテワカイカラッテフ  
アンジャナイーファンダトメズラシイッテソンナ  
コトナイノヨーンー

#### 4・2・2・2、漢字仮名交じり表記

(1) えー、徳島 (2) 文理大学一回生18歳の  
(3) りさちゃんね。(4) えー、まさそうちや  
こんばいくー。こんばいくー。9年ぶりの徳島ライ  
ヴ最高でした。(5) 私は両日母と二人で参加して  
きました。(6) 徳島に、徳島に来てくれてあり  
がとう。(7) えー、ピーチの時、(8) んー徳島  
ならではの阿波踊りを取り入れてくれて嬉しかっ  
たな。(9) ねじり鉢巻姿のましゃ可愛かったです。  
(10) 私も大学の阿波踊りの連に入ってるんで、  
ましゃが阿波踊りしてくれて嬉しかったです。(1  
1) ライヴの次の日は友達とましゃが訪れた、ぶ  
らり途中下車の旅をしてきました。(12) NHK  
ではましゃファンの人達が話しかけてくれて、  
(13) ライブトークもできたりして、えー楽しか  
ったです。NHK徳島放送局ってところがある  
んですけどそこでね。えー、お母さんがファンな  
んでしょう、と聞かれたので、いや私がファンな  
んです、と言うと、(14) えー若いのに珍しいわ  
ね、と驚かれて、ちょっと待って若いからってフ  
アンじゃない、ファンだと珍しいってそんなこと  
ないよ。んー。

#### 4・2・3、A氏の談話資料

A氏は、出身地は岡山県、年齢は30歳である。  
本調査では、特にご協力頂き約1分間分の談話を  
お話ししていただいたものを資料化し分析に用いる  
こととする。収録は、2009年11月25日、東京都・  
知人の事務所内にて筆者が行った。

#### 4・2・3・1、音韻論的カタカナ表記

(1) エーモージューニガツデスケドモ# (2)  
エーミナサンコーボクワードーオスゴシデ  
ショーカネー## (3) ボクワアイカワラズアノ  
フィギュアノホーツクッテマシテネ# (4) パテ  
オヒタスラケズルマイニチデゴザイマスガ# (5)  
ダイタイコーシメキリマエニナルトマーコンビニ  
イッテネ# (6) アノリゲインデラックスオサン  
ボングライイチンチカッテキテナナジカンオキニ  
ノンデネズニサギョースルセーカツガイッシュ  
カングライツズクンデ## (7) ダイタイソノジキ  
ニナルトネゴハンオタベルトネネムクナルカラメ  
シオクワズニヤレッテフーニネマワリノコー#  
(8) イッショニスンデルトモダチトカモネテツ  
ダッテクレテルンデネ## (9) マータダテツダッ  
テモラッテルテマエナカナカネーボクダケサボッ  
テネルコトガデキナイ### (10) イヤーホント  
## (11) ホンバンゼンジツグライニナルトネヘ  
ヤガトリヨーダラケニナッチャウンデネモーチョ  
ットセーユウチュシゴトジョーアンマノドニフタ  
ンカケタクナインデ## (12) マスクツケテン  
ダケドナー### (13) トリヨーガドンドンノド  
ニハイッテネオワッタコロニハノドガイタクテシ  
ョーガナインデスヨ## (14) ダカラマーツギ  
カラワチョットギョーシャサンニオネガイシテネ  
トソーマデシテホシーナーッテオモッテルンスケ  
ドネ##### (15) イーカゲンソロゾロア  
カジカラダッシュツシテコーオーテノホーニナリ  
タイナッテオモッテルンデスヨ

#### 4・2・3・2、漢字仮名交じり表記

(1) えー、もう12月ですけども、(2) えー  
皆さんこう12月はどうお過ごしでしょうかね。  
(3) 僕は相変わらず、あのーフィギュアの方を作  
ってましてね。(4) パテをひたすら削る毎日で  
ございますが、(5) だいたいこうして締め切り前  
になると、まあコンビニ行ってね、(6) あのリゲ  
インデラックスを三本ぐらい一日買ってきて7時  
間おきに飲んで寝ずの作業する生活が一週間ぐら  
い続くんで、(7) だいたいその時期になるとご飯  
を食べるとね眠くなるから飯を食わずにやれ、つ  
て風にね、周りのこう、(8) 一緒に住んでる友達  
とかも手伝ってくれるんでね、(9) まあタダで  
手伝ってもらってる手前なかなかねえ、僕だけサ  
ボって寝ることができない。(10) いやあほんと、  
(11) 本番前日ぐらいになると部屋が塗料だら  
けになっちゃうんでね、もうちょっと声優ちゅ仕  
事上あんま喉に負担かけたくないんで、(12) マ  
スクつけてんだけどなあ。(13) 塗料がどんどん  
喉に入ってね、終わった頃には喉が痛くてしよう  
がないんですよ。(14) だからまあ、次からはち  
ょっと業者さんにお願いしてね塗装までして欲し  
いなあって思ってるんですけどね。(15) いい加  
減そろそろ赤字から脱出してこう、大手の方になり  
たいなって思ってるんですよ。

#### 4・2・4、B氏の談話資料

B氏は、出身地は熊本県、年齢は24歳である。本調査では特にご協力頂き、約1分間の談話をお話ししていただいたものを資料化し分析に用いることとする。収録は2009年、11月7日、話者の自宅で、C氏自身に行って頂いた。

##### 4・2・4・1、音韻論的カタカナ表記

(1) ソレデワ#(2) ワタシジシンノアイデ  
アズクリニツイテ、オハナシサセテモライマス  
### (3) ウェブデザイナートユーショクギヨー  
ジョーザンシンナハッソウヤキバツナアイデアオ  
クライアントニモトメラレルコトガアリマスガ#  
(4) ヨリハヤク# (5) ヨリテキセツニコナス  
タメニモ# (6) フダンカラハッソーオキタエル  
クンレンオシティマス## (7) ソノクンレンノヒ  
トツガ# (8) ヒトツメニチカクニアルモノオフ  
タツクミアワセテアタラシイモノオツクリダスコ  
ト## (9) フタツメニ# (10) ツクリダシタア  
タラシイモノオエニオコシテミル# (11) セッ  
ティズケオスルトユーコトデスカネ## (12) タ  
トエバ# (13) カンコーヒートウデドケーオク  
ミアワセテミルトシマショ# (14) ドーユ  
ーモノガアタマニウカビマシタカ## (15) マッ  
タクソーゾーガツカナイトユーカタガオーアトオ  
モイマス## (16) ハジメワ# (17) カンコーヒ  
ーガタノウデドケーナドトユーアンイナアイデ  
アデモイーンデスヨ# (18) アリキタリデモ  
ジブンデウミダシテミルコトガダイジナンデス  
## (19) ナレテイクウチニキットコレワ  
トオモエルサクヒンヤ# (20) オリジナリティ  
アフレルサクヒンガウマレテイクハズデス## (2  
1) タノシートジブンデカンジレルコトガデキル  
ナラバコンキヨクツズケテミテクダサイ# (22)  
カナラズイロイロナバメンデヤクダツトキガキマ  
スヨ

##### 4・2・4・2、漢字仮名交じり表記

(1) それでは (2) 私自身のアイデア作りについて、お話をさせてもらいます。(3) ウェブデザイナーという職業上、斬新な発送や奇抜なアイデアをクライアントに求められることがあります、(4) より早く、(5) より適切にこなすためにも、(6) 普段から発想を鍛える訓練をしています。(7) その訓練の一つが、(8) 一つ目に近くにあるものを二つ組み合わせて新しい物を作りだすこと。(9) 二つ目に (10) 作り出した新しい物を絵に起こしてみる。(11) 設定付けをするということですかね。(12) 例えば、(13) 缶コーヒーと腕時計を組み合わせてみるとしましょう。(14) どういう物が頭に浮かびましたか。(15) 全く想像がつかないという方が多いと思います。(16) 初めは (17) 缶コーヒー型の腕時計という安易なアイデアでもいいんですよ。(18) ありきたりでも自分で生み出してみることが大事なんです。(19) 慣れていくうちにきっとこれは、と思

える作品や (20) オリジナリティあふれる作品が生まれて行くはずです。(21) 楽しいと自分が感じれることができるならば根気よく続けてみてください。(22) 必ず色々な場面で役立つときがきますよ。

#### 4・2・5、C氏の談話資料

C氏は、出身地は京都府、年齢は20歳である。本調査では特にご協力頂き、約1分間の談話をお話ししていただいたものを資料化し分析に用いることとする。収録は2009年、11月7日、話者の自宅で、C氏自身に行って頂いた。

##### 4・2・5・1、音韻論的カタカナ表記

(1)コトシハ##(2)マーフユヤスミ##(3)ヤッパリ  
ショーガツトカ##(4)ジッカニカエルンデ##(5)  
デソノトキワ#(6)ナニショーカー##(7)トオモ#(8)  
ツテルンダケド、トクニスルコトナインスヨネ、  
ヤッパリ#(9)ショーガツトカイエデゴロゴロシタ  
リ##(10)ソンナン#(11)ダカラ#####(12)マー  
キメテナイツテユーカ##(13)キマッタコトワナ  
イケドマー##(14)イエノメシガクエルノガイチバ  
ンデスカネヤッパリ##(15)ジッカニカエッタラ  
##(16)ソレト##(17)マーイチバンノシンパイワ  
アレデスヨネ、コトシカラ##(18)ハタチナンデ  
##(19)オトシダマモラエルカナッテコトデ  
##(20)デマー##(21)ソンナカンジノ##(22)シ  
ョーガツオイマカラマークンガエテタリシテマス  
##(23)オシマイ。

##### 4・2・5・2、漢字仮名交じり表記

(1)今年は##(2)まあ冬休み##(3)やっぱり正月とか##(4)実家に帰るんで##(5)でその時は#(6)何しようかー##(7)と思#(8)ってるんだけど、特にすることないんすよね、やっぱり#(9)正月とか家でごろごろしたり。##(10)そんなん#(11)だから##(12)まあ決めてないっていうか##(13)決まったことはないけどまあ##(14)家の飯が食えるのが一番ですかねやっぱり、##(15)実家に帰ったら。##(16)それと##(17)まあ一番の心配はあれですよね、今年から##(18)二十歳なんで#(19)お年玉もらえるかなってことで、#####(20)でまあ##(21)そんな感じの##(22)正月を今からまあ考えたりしてます。##(23)おしまい。

#### 4・2・6、D氏の談話資料

D氏は、出身地は茨城県、年齢は16歳である。本調査では特にご協力頂き、約1分間の談話をお話ししていただいたものを資料化し分析に用いることとする。収録は2009年、11月7日、話者の自宅で、D氏自身に行って頂いた。

##### 4・2・6・1、音韻論的カタカナ表記

(1)アートネ、アノポケモンニハネアノシュゾク  
チトコタイチトドリヨクチガアッテ、シュゾクチ  
ツツノガアノモトモトポケモンニアルモノナンダ

ケド##(2)デ、デンセットカハネ、アノソノ##(3)ス、シュゾクチガ##(4)アノホカノポケモンヨリモタカク、ショ、アノセッティサレテテ、ダカラポケモン、アノデンセツノポケモンツツノハワリニツヨトイワレテルンダヨネ##(5)デ、ソントギニアノコタイチットイウモノガアッテ、ソノコタイチッティイウノガポケモン##(6)トデアッタシュンカンニキマル##(7)アノーアタイデ、ソレガゼロカラサンジュウイチマデアッテ##(8)デソレヲサンジュウイチ＊＊＊＊（聞き取れず。「にんすう」？四拍）デ##(9)サンジュウイチニナッテルヤツガブイ##(10)エートサンジュウニナッテルヤツガユーッティウンデスネ。ソレガタカイホウガイイデスネ##(11)デ、ドリョクチッテノガタタカッテイクコトニ##(12)ヨッテアガッテイクポイントデスネ##(13)ハイ##(14)オワリデス。

#### 4・2・6・2、漢字仮名交じり表記

(1)あーとね、あのポケモンにはねあの種族値と固体値と努力値があって、種族値っつのがるものともとポケモンにあるものなんだけど、##(2)で、伝説とかはね、あのその、##(3)す、種族値が##(4)あのほかのポケモンよりも高く、しょ、あの設定されてて、だからポケモン、あの伝説のポケモンっつのはわりに強いと言われてるんだよね。##(5)で、そん次にあの固体値っていうものがあって、その固体値っていうのがポケモン##(6)と出会った瞬間に決まる##(7)あの一値で、それが0から31まであって、##(8)でそれを31（にんすう？）で、##(9)31になってるやつがブイ、##(10)30になってるやつがユーっていうんですね。それが高いほうがいいですね。##(11)で、努力値ってのが戦っていくことによって##(12)上がっていくポイントですね。##(13)はい、##(14)終わりです。

#### 4・2・7、E氏の談話資料

E氏は、出身地は福井県、年齢は16歳である。本調査では特にご協力頂き、約1分間の談話をお話していただいたものを資料化し分析に用いることとする。収録は2009年、11月7日、話者の自宅で、E氏自身に行って頂いた。

#### 4・2・7・1、音韻論的カタカナ表記

(1)エット##(2)ウチノネコハトモダチカラモラッテハントシグライタッテ##(3)サイショノコロハチッチャクテカワイカッタケド##(4)イマデハネ、モウフトッテ##(5)スゴクヤンチャデ、イツモアシヲカンデキタリ##(6)カベノカー##(7)ン、カベノ##(8)ナンダ、ナンティエバインダロ##(9)カベノキノブブントカヨクヒッカイテ##(10)ヘヤガボロボロニナッテテ、モウヒトイアリサマデスヨ##(11)ンー##(12)エサノフクロオネラッテハヒタスラガリガリガリガリ##(13)ヤッテキテハ##(14)ヒトイアリサマデス、ハイ##(15)デ、チヂオヤオミテハシャーシャーシャー

シャーイッテ##(16)イモウトヤ、ンー##(17)オカアサントカニハフツーニ##(18)フツ##(19)モウナツイテルンダケド##(20)ドウダロ、ウチノ##(21)オトコ##(22)ノ、ネ##(23)ヒトタチニハモウヒトイデス、ハイ##(24)マゾンナカンジデウチノネコノハナシデシタ##(25)ハイ。

#### 4・2・7・2、漢字仮名交じり表記

(1)えっと##(2)うちの猫は友達からもらって半年ぐらい経って、##(3)最初のころはちっちゃくて可愛かったけど、##(4)今ではね、もう太って##(5)すごくやんちゃで、いつも足を噛んできたり、##(6)壁のかー、##(7)ん、壁の、##(8)なんだ、なんて言えばいんだろ、##(9)壁の木の部分とかよく引っかいて、##(10)部屋がボロボロになってて、もうひどい有様ですよ。##(11)んー##(12)エサの袋を狙ってはひたすらがりがりがりがり##(13)やってきては、##(14)ひどい有様です、はい。##(15)で、父親を見てはシャーシャーシャーシャー言って、##(16)妹や、んー##(17)お母さんとかには普通に、##(18)ふつ、##(19)普通になついてるんだけど、##(20)どうだろ、うちの##(21)男##(22)の、ね、##(23)人たちにはもうひどいです、はい。##(24)まあそんな感じでうちの猫の話でした、##(25)はい。

#### 4・2・8、F氏の談話資料

F氏は、出身地は東京都、年齢は23歳である。本調査では特にご協力頂き、約1分間の談話をお話していただいたものを資料化し分析に用いることとする。収録は2009年、11月7日、話者の自宅で、F氏自身に行って頂いた。

#### 4・2・8・1、音韻論的カタカナ表記

(1)センジツトテモカワッタコトガアッテ##(2)カエリニ##(3)ジテンシャデカエッタトキニ##(4)メノマエデ、ナンカ##(5)ケムリガスゴインデスヨ##(6)ズットスンデッテミルト##(7)バイクガエンジョウシテルンデスネ##(8)デ、ミチノマンナカデエンジョウシテルンデ、ノッテルヒトハモウアタフタシチャッテ##(9)ドウシテイノカワカンナクテ##(10)ナンカトリアエズ##(11)ミチノハシッコニ##(12)エンジョウシテルバイクオ##(13)ソノマンマモッティイッテ##(14)ヤベーヤベーミタイナコトイッテテ##(15)デ、ソシタラムコーカラ##(16)モウ##(17)スゴイカオシタケーサツカンガショウカキモッテ、モキテ##(18)ナンカアセッテルノカナンナノカワカンナインダケド##(19)ソノエンジョウシテルホウトハハンタイガワヲケシハジメテ##(20)イミネートカオモイナガラボクハソノヨコオ##(21)タダトオッテカエッテキタ##(22)ツティイ#(23)ツギノヒミタラ、ナンカショウカキノアトダケガ##(24)アハッ、スゴイジョウタイデノコッテマシタネ。

#### 4・2・8・2、漢字仮名交じり表記

(1)先日とても変わったことがあって、####(2)帰りに#(3)自転車で帰ってたときに、#####(4)目の前で、なんか#(5)煙がすごいんですよ。##(6)ずっと進んでみると#(7)バイクが炎上してるんですね。##(8)で、道の真ん中で炎上してるんで、乗ってる人はもうアタフタしちゃって、#(9)どうしていいのかわかんなくて、##(10)とりあえず#(11)道の端っこに#(12)炎上してるバイクを#(13)そのまま持つていって、##(14)やべえやべえみたいなこと言ってて、#(15)で、そしたら向こうから、####(16)もう、##(17)すごい顔した警察官が消火器持って、もきて、#####(18)なんか焦ってるのか何なのかわかんないんだけど、##(19)その炎上しての方とは反対側を消し始めて、##(20)意味ねーとか思いながら僕はその横を##(21)ただ通って帰ってきた、##(22)っていう。##(23)次の日見たら、なんか消火器の跡だけが、##(24)あはっ、すごい状態で残ってましたね。

#### 4・2・9、G氏の談話資料

G氏は、出身地は静岡県、年齢は23歳である。本調査では特にご協力頂き、約1分間の談話をお話していただいたものを資料化し分析に用いることとする。収録は2009年、11月7日、話者の自宅で、G氏自身に行って頂いた。

#### 4・2・9・1、音韻論的カタカナ表記

(1)キノーノコトナンダケドサー#(2)バイトオワッ#(3)テカエルトキニ、キヅイタラキリガケッコウフカクテサ#####(4)ダイタイ#(5)ン、ヒヤクメートルグライサキガマッタクミエナイツテジョウキヨウダネ##(6)ガイ#(7)トウトカモマッタクミエナクテ##(8)タイコウシャライトツケテナイトホントナンモミエナインダヨネ#(9)アレホントコワカッタ#####(10)シンゴートカモ#(11)イロハカスカニミエルティデ#####(12)ソウダネ、ン、ケッ#(13)コウフカクテサ#####(14)ソレ##(15)イガイトホソイミチデカエッタンダカラネ##(16)ニ、サンダイタイコウシャト##(17)スレチガッテ#####(18)カナリアセッタ#####(19)ン、ン、イチオウブジニハカエレタケド####(20)シャベッテルシネ。

#### 4・2・9・2、漢字仮名交じり表記

(1)昨日のことなんだけどさー、#(2)バイト終わっ#(3)て帰るときに、気づいたら霧が結構深くてさ、#####(4)大体、#(5)ん、100メートルぐらい先がまったく見えないって状況だね。#####(6)街#(7)灯とかもまったく見えなくて、#####(8)対向車ライトつけてないとほんとなんも見えないんだよね。#(9)あれほんと怖かった。#####(10)信号とかも#(11)色はかすかに見える程度で、#####(12)そうだね、んー、けつ#(13)こう深くてさ、#####(14)それ##(15)意外と細い道で帰ったんだからね、#####(16)2、3台対向車

と##(17)すれ違って、#####(18)んー、##(19)かなり焦った。#####(20)ん、ん、一応無事には帰れたけど。#(21)ん、#(21)喋ってるしね。

#### 4・2・10、H氏の談話資料

H氏は、出身地は埼玉県、年齢は23歳である。本調査では特にご協力頂き、約1分間の談話をお話していただいたものを資料化し分析に用いることとする。収録は2009年、11月7日、話者の自宅で、H氏自身に行って頂いた。

#### 4・2・10・1、音韻論的カタカナ表記

(1)ソレジャーハジメマス#####(2)エーワタシノイエデハイヌヲカッティルンデスケレドモ##(3)ソノイヌハゴールデンレトリーバーデス#####(4)ナマエハラントトイマス##(5)コノラントイウノハアネガメーメーシタンデスケレドモ##(6)アネワハナノラン#(7)トイウツモリデ#(8)メーメーシタラシーノデスガ##(9)ホカノカゾクゼーインワハシルホウノラン#(10)ダトオモッティテ##(11)サイシューテキニハカタカナヒヨーキデラントイウコトニオチツキマシタ#####(12)マ、コノイヌガバカナンデスケドモヒトナツツコイヌデ#(13)ハジメテアッタヒトニモヨクシップオフルカワイイイヌデシタ#####(14)イマワヒトリグラシオシティルンデスケドモ、ハントシニ#(15)イチドホドジッカニカエルンデスケドモ#(16)エー、ワタシヲミルトヨクシップオフツテ#(17)チカヅイテクルカワイイイヌデス。

#### 4・2・10・2、漢字仮名交じり表記

(1)それじゃあ始めます。#####(2)えー、私の家では犬を飼っているんですけども、##(3)その犬はゴールデンレトリーバーです。##(4)名前はランといいます。##(5)このランというのは姉が命名したんですけども、##(6)姉は花の蘭、##(7)というつもりで#(8)命名したらしいのですが、##(9)他の家族全員は走るほうのラン#(10)だと思っていて、##(11)最終的にはカタカタ表記でランということに落ち着きました。#####(12)ま、この犬がバカなんですけども人懐っこい犬で、##(13)初めての人にもよく尻尾を振る可愛い犬でした。#####(14)今は一人暮らしをしているんですけども、半年に#(15)一度ほど実家にかかるんですけども、##(16)えー、私を見るとよくシッポを振つて#(17)近づいてくる可愛い犬です。

#### 4・3、音響音声学的結果

玉木宏氏、福山雅治氏、A氏～H氏における「音声データ」は表6～表15のようになつた。







表 2 6 測定項目間の相関関係

		人	拍数	時間	速度	ピッチH	ピッチL	ピッチ幅	音圧	評価順位
人	相関係数	1	-.295**	-.196*	-0.152	-.320**	-0.08	-2.289**	-2.216**	.570**
	有意確率		0	0.013	0.055	0	0.313	0	0.006	0
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
拍数	相関係数	-.295**	1	.946**	.302**	.303**	-.226**	.417**	-.245**	-.363**
	有意確率	0		0	0	0	0.004	0	0.002	0
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
時間	相関係数	-.196*	.946**	1	0.084	.257**	-.309**	.408**	-.181*	-.263**
	有意確率	0.013	0		0.29	0.001	0	0	0.022	0.001
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
速度	相関係数	-.0152	.302**	0.084	1	.165*	.183*	0.083	-.179*	-0.07
	有意確率	0.055	0	0.29		0.038	0.02	0.298	0.024	0.381
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
ピッチH	相関係数	-.320**	.303**	.257**	.165*	1	.281**	.893**	0.057	-0.11
	有意確率	0	0	0.001	0.038		0	0	0.474	0.166
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
ピッチL	相関係数	-.08	-.226**	-.309**	.183*	.281**	1	-.181*	-0.053	.156*
	有意確率	0.313	0.004	0	0.02	0		0.022	0.503	0.049
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
ピッチ幅	相関係数	-.289**	.417**	.408**	0.083	.893**	-.181*	1	0.083	-.186*
	有意確率	0	0	0	0.298	0	0.022		0.298	0.019
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
音圧	相関係数	-.216**	-.245**	-.181*	-.179*	0.057	-.053	0.083	1	.217**
	有意確率	0.006	0.002	0.022	0.024	0.474	0.503	0.298		0.006
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160
評価順位	相関係数	.570**	-.363**	-.263**	-0.07	-0.11	.156*	-.186*	.217**	1
	有意確率	0	0	0.001	0.381	0.166	0.049	0.019	0.006	
N		160	160	160	160	160	160	160	160	160

\*\*. 相関係数は 1% 水準で有意（両側）です。

\*. 相関係数は 5% 水準で有意（両側）です。

「相関係数」の項目は Pearson の相関係数を使用。  
有意確率は両側で検定。

## 5、結論

本調査により、次のようなことがわかった。  
心理言語学的アプローチの結果からは、「いい声特性項目」として「低い声」「落ち着いた声」、「準いい声特性項目」として「しっとりしている声」「セクシーな声」「温かみのある声」「渋い声」「厚みのある声」「よく通る声」「ハスキーナ声」を認めることができ、これらは「ある程度人生経験を踏んだ包容力のある男性的な大人の男性像」を想起させる特徴といえる。

そして音響音声学アプローチの結果からは、「いい声」としての評価が最高値（有名人 2 名）から、評価が 0 であった一般人まで、統計的に有意な序列が認められた。心理言語学的アプローチの結果と合わせると、心理言語学的アプローチで認められた「いい声」による序列と、有意な相関が認められた特徴として、「ピッチ L」と「ピッチ幅」が認められ、「いい声」とは、「ピッチが低く」、「ピッチ幅が大きい」傾向が認められた。

今回の調査対象とした若年層女性にとっての男性的「いい声」とは、「句の中の最低ピッチが低く、高低の抑揚が豊かな声」であることがわかった。

## 【参考文献】

- 新井麻未(2010)「声の志向性に関する心理言語学的・音響音声学的考察」『多文化・共生コミュニケーション論叢』第 5 号
- 新井康允(1982)『脳から見た男と女』講談社
- 内田照久(2009)「音声の韻律的特徴と話者のパーソナリティ印象の関係性」『音声研究』13-1
- 木戸博・粕谷英樹(2009)「音声が内包する話者の

## 特徴情報の記憶』『音声研究』13-1

郡史郎(2006)「日本語の「口調」にはどんな種類があるか」『音声研究』10-3

齋藤孝滋編(2004)『大学生の日常言語生活に関する記述的・社会言語学的、言語教育学的研究』DTP 出版

齋藤孝滋編(2008)『日本言語文化の発信・受容・変容に関する基礎的研究』DTP 出版

重野純(2003)『音の世界の心理学』ナカニシヤ出版

角田忠信(1981)『右脳と左脳』小学館

城生信太郎(1998)『日本語音声科学』バンダイ・ミュージックエンタテイメント

ジャン・ミッシェル・ペテルファルヴィ著、芳賀純、古川直世訳(1983)『心理言語学入門』研究社

西田利貞(2007)『人間性はどこから来たか』京都大学学術出版

『ORICON Life』(2008)

<http://life.oricon.co.jp/54421/full/>

『ORICON CUTE』(2008)

<[http://contents.oricon.co.jp/cute/cute\\_news/20080514\\_01.html](http://contents.oricon.co.jp/cute/cute_news/20080514_01.html)>

謝辞:本研究は、平成 22 年度日本音声学会全国大会（於国学院大学）における口頭発表の内容に加筆しましたものである。席上、ご教示頂いた先生方に御礼申し上げます。